

平成 29 年度

予算総額 203億2,317万 5 千円

～ 一般会計予算は、100 億 37 万 3 千円 ～

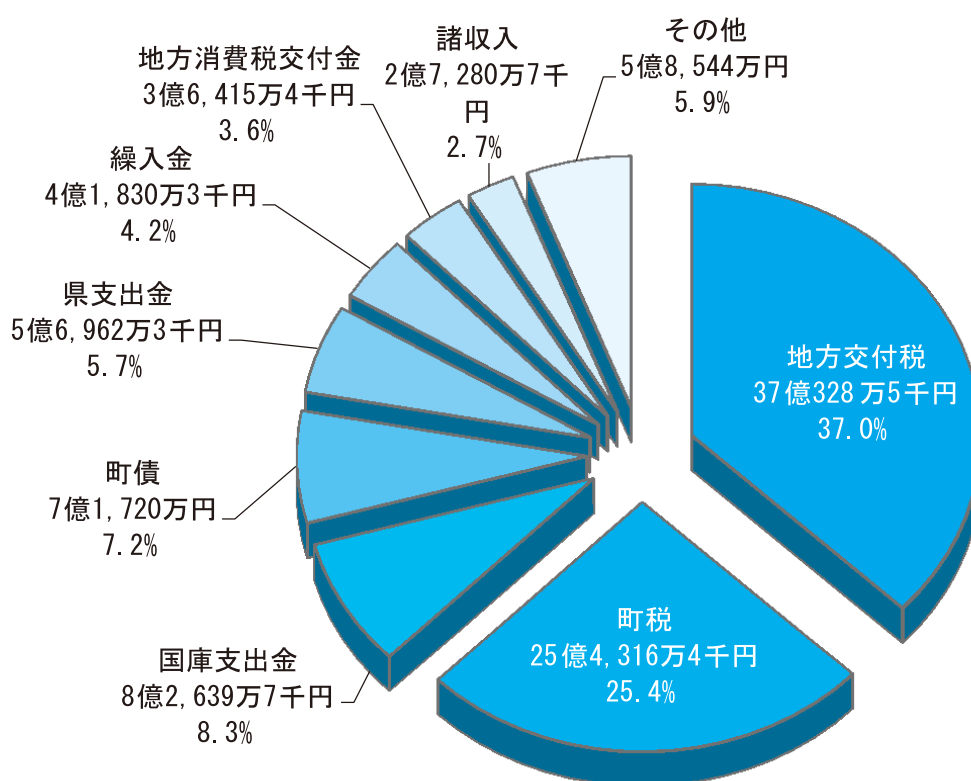
一般会計、国民健康保険特別会計など 7 会計の平成29年度予算が、美里町議会 3 月会議に提案され、いずれも原案どおり可決されました。

平成29年度一般会計の予算額は、歳入歳出とも100億37万 3 千円（前年度比 1 億8, 612万 5 千円、1.9%増）となりました。

一 般 会 計

一般会計は、福祉、保健衛生、産業振興、土木、教育など町の基本的な行政サービスに係る会計です。

歳入総額 100億37万 3 千円



町の一般会計歳入予算（財源）の主なものについて紹介します。

町税 25億4,316万 4 千円

皆さんが納める町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、都市計画税、これらをまとめて町税と呼びます。平成29年度一般会計予算では、昨年度より8,974万 6 千円多い、25億4,316万 4 千円を見込んでいます。

都市計画税は、公園や街路、公共下水道など、都市計画に関連する事業に使用する目的税で、平成29年度は9,751万円の税収を見込んでおり、これまでの都市計画事業に係る地方債の償還金に3,759万 2 千円、公共下水道事業に5,991万 8 千円を充当することとしています。

	平成 29 年度予算	平成 28 年度予算	比 較
町 民 税	10 億 4,165 万 1 千円	9 億 9,347 万 5 千円	4,817 万 6 千円増
固 定 資 産 税	11 億 5,145 万 5 千円	11 億 1,142 万 1 千円	4,003 万 4 千円増
軽 自 動 車 税	7,384 万 3 千円	7,384 万 3 千円	増減なし
町 た ば こ 税	1 億 7,870 万 5 千円	1 億 8,126 万 3 千円	255 万 8 千円減
都 市 計 画 税	9,751 万円	9,341 万 6 千円	409 万 4 千円増

地方交付税 37億328万 5 千円

国に納める国税 4 税（所得税、酒税、法人税、消費税）のうちの一定割合の金額が、国から市町村に交付されます。市町村の財源を一定程度保障する機能と役割があります。本町の歳入の37パーセントを占める重要な財源の一つで、使い道に特別な制限はありません。

平成29年度の地方交付税は、昨年度より 2 億1,988 万円少ない、37億328万 5 千円を見込んでいます。

地方消費税交付金 3 億6,415万 4 千円

地方消費税交付金とは、国税である消費税と同様に、事業として行った商品の販売、サービスの提供などの国内取引や外国貨物の引取りに対して課税される地方消費税（都道府県税）の 2 分の 1 が県から市町村に交付されるものです。

平成29年度の地方消費税交付金は、3 億6,415 万 4 千円を見込んでおり、そのうち平成26年度からの税率引き上げ分の 1 億6,355 万 7 千円は、社会福祉、社会保険、保健衛生などの社会保障施策の経費に充てることとなります。

国庫支出金 8 億2,639万 7 千円、県支出金 5 億6,962万 3 千円

国から交付される負担金、補助金、委託金を国庫支出金と呼びます。また同様に、県から交付される負担金、補助金、委託金を県支出金と呼びます。これらの支出金は、地方交付税と異なり、それぞれの使い道があらかじめ決められています。

町債 7 億1,720万円

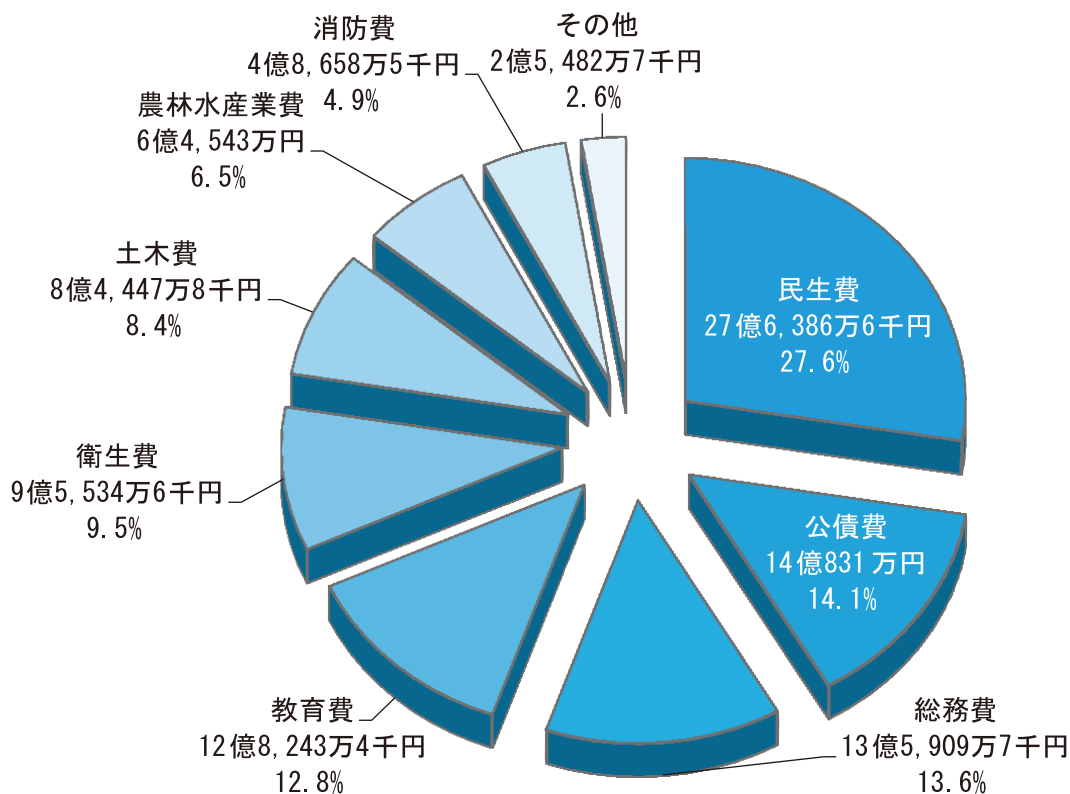
町債とは、町の借入金のことです。平成29年度には 7 億1,720 万円の借入れを見込んでいます。うち 3 億8,000 万円は、国の地方交付税の財源不足分を市町村が肩代わりをして借入れる臨時財政対策債です。後年の償還時に、地方交付税で償還額の全額が補てんされます。

また、合併特例事業債として、1 億3,270 万円の借入れを行い、町道整備工事などの費用に充てる予定です。

－ 町債の内訳 －

臨時財政対策債	3 億 8,000 万円
合併特例事業債	1 億 3,270 万円
災害援護資金貸付金	350 万円
公共事業等債ほか	2 億 100 万円

歳出総額 100億37万3千円



歳出予算は、内容を目的別に分けて編成されています。福祉事業などの民生費が一番多く、続いて、公債費、総務費、教育費となっています。

平成29年度に新たに取り組む事業や特徴のある事業の歳出予算について、いくつかを紹介します。

平成29年度の主な事業

☆郷土資料館施設管理 131万4千円 (総務費)

美里町郷土資料館を旧宮城理容美容専門学校の一部に設置し、考古資料や民俗資料などを展示し、古い時代の生活の様子や歴史、文化などを紹介していきます。

☆住民バス事業 6,291万1千円 (総務費)

高齢者や自動車運転免許証を有しない方の移動手段の確保対策として住民バスを運行します。南郷地域においては、デマンドタクシーを運行します。

☆定住促進奨励事業 3,754万6千円 (総務費)

町に定住するために持家を取得する場合や定住希望者に賃貸するために空き家を改修する場合など、定住化促進対策として支援します。

☆町長及び町議会議員選挙事業 1,768万1千円 (総務費)

平成30年2月に任期満了を迎える町長および町議会議員選挙を行うための経費です。

☆臨時福祉給付金事業 9,556万2千円 (民生費)

平成28年度の町民税が課税されない方などに対して、支給対象者1人につき1万5千円を支給します。

☆障害者計画策定事業 503万3千円（民生費）

第3期美里町障害者計画（平成30年度から平成35年度まで）および第5期美里町障害福祉計画（平成30年度から平成32年度まで）を一体的に策定し、障害福祉の推進を図ります。

☆認可外保育施設入所助成事業 636万円（民生費）

町内外の認可外保育施設に入所する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、月額1万円を助成します。

☆子ども医療費助成事業 7,959万円（民生費）

子ども（15歳以下）に係る医療費の経済的負担を軽減します。平成26年10月から対象年齢を中学生まで引き上げるとともに、保護者の所得制限限度額を廃止しています（入院時の食事療養費を除く。）。

☆地域型保育施設整備事業 4,390万2千円（民生費）

認可外保育施設が小規模保育施設（利用定員6人以上19人以下）に移行する施設等整備費を支援します。

☆不妊治療費補助金 200万円（衛生費）

高額な医療費を要する不妊治療費の一部の助成を行い、子どもを産み育てられる環境を推進します。

☆塵芥処理事業 2億7,611万1千円（衛生費）

ごみの収集、運搬および処分を行う大崎地域広域行政事務組合への負担金などです。また、ごみの分別、3R（リデュース、リユース、リサイクル）、3切り運動（使い切り、食べ切り、水切り）の取組を推進します。

☆集落営農組織の法人経営加速化支援(実践型)事業 582万6千円（農林水産業費）

地域農業の新たなビジネスモデルを創出するため、集落営農組織の法人化に向けた取組を支援します。

☆農作物産地形成促進事業 451万円（農林水産業費）

加工・業務用野菜の需要に対応するため、汎用水田を活用した土地利用型野菜の生産を支援します。また、安定した農業経営を図るため、契約栽培の取組を支援します。

☆北浦梨生産振興事業 72万4千円（農林水産業費）

北浦梨の振興を図るため、生産組織の育成、苗木購入および販売促進のための取組を支援します。

☆繁殖・肥育牛導入支援事業 2,182万7千円（農林水産業費）

優良繁殖牛の導入を支援するため、一頭当たり50万円を上限に無利子貸付けを行います。また、子牛価格の高騰により肥育農家の大きな負担となっていることから、緊急措置として一頭当たり4万円から6万円に助成額を増額します。

☆豊かなふる里保全整備事業 2,648万円（農林水産業費）

農村環境基盤の整備を図るため農道改良、防護柵および排水ゲート設置を行います。

☆宮城の松林健全化事業 334万8千円（農林水産業費）

良好な景観を確保するため、松くい虫対策を講じます。

☆道路橋りょう維持管理事業 2億2,341万2千円（土木費）

長寿命化対策として、橋りょうの点検、修繕および道路の管理を行います。

☆道路新設改良事業 2億4,433万8千円（土木費）

歩行スペースの確保、道路側溝などの整備、道路の舗装ほか、平成29年度は集落道路などの整備について、予算を増額し、重点的に取り組みます。

☆公園施設管理事業 2,638万2千円（土木費）

都市公園の遊具などの安全を確保するため、遊具点検および遊具の改修工事を行います。

☆町営住宅整備事業 1,890万円（土木費）

山の神住宅、北浦第二住宅の建替えのため実施設計業務を行います。

☆防災行政無線戸別受信機設置補助金 600万円（消防費）

防災行政無線の戸別受信機の設置を希望する世帯に対し、支援策として設置にかかる補助金（3万円）を支給します。

☆消防施設等整備計画策定業務 896万4千円（消防費）

新たに消防施設等整備計画を策定し、施設の更新および整備、適切な維持管理に努め、非常時に備えます。

☆いじめ防止、不登校対策等事業 292万5千円（教育費）

青少年教育相談員を配置して相談体制を整備するとともに、不登校の解消といじめの未然防止に向け関係機関が連携し取り組んでいきます。

☆小中学校芸術鑑賞教室事業 58万円（教育費）

平成29年度から各小中学校において、優れた芸術を鑑賞する機会をつくれます。

☆小中学校学力向上事業 1,569万5千円（教育費）

学力向上支援員を各小中学校に配置して児童生徒の学習状況に応じた少人数指導を行い、「算数」および「数学」における基礎学力の習得を図ります。

☆幼稚園給食事業 1,904万6千円（教育費）

平成29年度から、こごた幼稚園およびふどうどう幼稚園においても栄養管理の下に調理した給食を提供し、園児の健康な体づくりと一層の子育て支援を推進します。

特別会計・公営企業会計

町には、一般会計のほか
に3つの特別会計と3つの
公営企業会計があります。
それぞれの平成29年度予
算総額は次のとおりです。



◆ 特別会計

国民健康保険	33億7,781万5千円
後期高齢者医療	3億287万9千円
介護保険	24億6,979万円

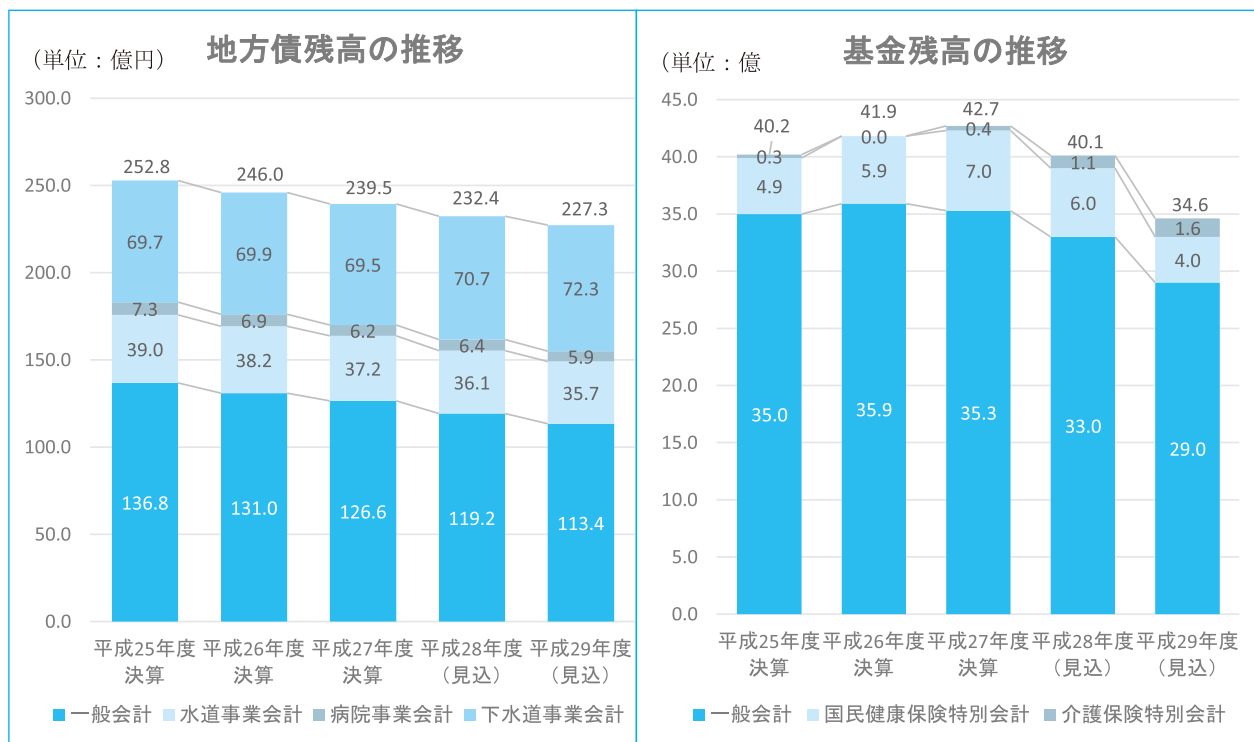
◆ 企業会計

水道事業	収益的支出	7億1,108万7千円
	資本的支出	3億5,964万5千円
病院事業	収益的支出	7億4,470万3千円
	資本的支出	1億873万8千円
下水道事業	収益的支出	9億5,856万3千円
	資本的支出	12億8,958万2千円

地方債（借金）および基金（貯金）の状況

全ての会計の平成29年度末の地方債現在高は、前年度と比べ5億568万2千円減（▲2.2%）の227億3,616万6千円となる見込みです。予算編成においては、元金ベースのプライマリーバランスの黒字化に努めました。

一般会計および特別会計の平成29年度末の基金現在高は、前年度と比べ5億4,599万1千円減（▲13.6%）の34億6,332万1千円となる見込みです。厳しい財政状況から、基金残高は減少傾向にあります。



地方債の年度中の増減額

会計区分	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度中の増減見込額		平成29年度末 現在高見込額
		地方債発行見込額	元金償還見込額	
一般会計	119億2,311万8千円	7億1,720万円	12億9,707万6千円	113億4,324万2千円
水道事業会計	36億1,270万2千円	1億4,810万円	1億9,363万6千円	35億6,716万6千円
病院事業会計	6億3,803万4千円	3,000万円	7,665万3千円	5億9,138万1千円
下水道事業会計	70億6,799万4千円	6億9,210万円	5億2,571万7千円	72億3,437万7千円
合計	232億4,184万8千円	15億8,740万円	20億9,308万2千円	227億3,616万6千円

基金の年度中の増減額

会計区分	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度中の増減見込額		平成29年度末 現在高見込額
		積立見込額	取崩し見込額	
一般会計	32億9,521万5千円	2,054万9千円	4億1,830万円	28億9,746万4千円
国民健康保険特別会計	6億 224万2千円	2万7千円	2億 101万1千円	4億 125万8千円
介護保険特別会計	1億1,185万5千円	5,274万5千円	1千円	1億6,459万9千円
合計	40億 931万2千円	7,332万1千円	6億1,931万2千円	34億6,332万1千円

※ 定額運用基金および企業会計に係る積立金は、含んでいません。

予算の詳しい内容については、役場または各コミュニティセンターにある予算書および実施計画書で確認できます。